



せんせき
穿石

令和 8年 1月号

校訓「点滴穿石」:小さな水滴でも長い年月の間には、硬い石に穴をあけることができる。これは、努力の継続が夢や目標の実現を可能にする教えを示すものです。

あこがれの丘

岩手県立雫石高等学校

※穿石は、本校ホームページでもご覧いただけます。

祝 第18回キャリア教育優良教育委員会、学校及びPTA団体等

文部科学大臣表彰受賞

本校の「虹色コンパス（総合的な探究の時間）」の取組が、『第18回キャリア教育優良教育委員会・学校及びPTA団体等文部科学大臣表彰（学校部門）』を受賞しました。この賞は、キャリア教育の充実と発展に顕著な功績を挙げた学校等に贈られるものです。令和8年1月19日（月）、文部科学省にて表彰式とシンポジウムが開催されます。

「虹色コンパス」は、令和2年にスタートした本校独自の探究活動で、『主体的に課題を発見し、解決する力を育む』ことを目的としています。生徒が自ら考え、学び、行動する——その過程を重視し、学校内にとどまらず、地域で活躍する人材や地域の方々との交流を通じて、1・2年生が協働して、学びを深めています。さらに、この「虹色コンパス」を中核に、教科の学習・進路学習・特別活動を融合させたキャリア教育を本校では実践し、その充実を図っています。

今回の受賞は、まちサポ雫石の皆さま、雫石町教育委員会はじめ雫石町関係者の皆さま、そして地域の方々のご支援の賜物です。心より感謝申し上げます。今後も、さらなるキャリア教育の発展に向けて、挑戦を続けてまいります。

令和7年度 虹色コンパスの取組(主なもの)

- 4月 探究オリエンテーション
- 5月 軽トラ市に向けて
- 6月 軽トラ市参加
1年生 夏のアクションに向けて
〈夏季休業中、地域のイベントや社会教育事業に参加する。〉
2年生 インターンシップに向けて
〈夏季休業中、就業体験を行う。依頼・連絡・調整も自分で行う。〉
- 7月 軽トラ市への準備・参加・まとめ
- 8月 夏季休業中の取組のまとめ・反省
- 9月 活動に関するプレゼン資料の作成
- 10月 青年会議所主催の主権者意識向上カリキュラム
- 11月 ソクラテスマーティング
- 12月 冬季休業中のアクションに向けて
〈マイプロジェクトへ向けての取組〉
- 1月 冬季休業中の取組のまとめ・反省
- 2月 プレゼン準備 活動の発表会



R7.6.1(日) 軽トラ市に参加させていただき、「海ゴミゼロプロジェクト」、「選挙啓発活動」、「軽トラ市全体運営補助」、「軽トラ市アンケート調査」を行いました。



R7.7.13(日) 7月の軽トラ市においては、13の店舗様にお世話いただき、販売促進に対する取り組みを学ばせていただきました。



R7.10.20(月) 若者が政治や社会課題に対して主体的に考える力を育むことを目的に、「虹色コンパス 主権者意識向上カリキュラム」を実施しました。



R7.11.10(月) 「なぜ学ぶのか」「なぜ働くのか」という根源的な問いに向き合い、答えを深めることを目的とした企画「『ソクラテスマーティング』を開催しました。



日々の発表の様子 一つのテーマを学び終えるたびに、発表やプレゼンテーションを実施しています。他者の視点を取り入れ、自らの考えを磨きます。



〈進路ガイダンス〉

対話をととして職業観や人生観を醸成。



〈主権者教育〉

租税教育、金融経済セミナー、生徒会役員選挙等を工夫して実施。



〈台湾派遣事業〉

令和6年度より台湾派遣を実施。



〈復興学習〉

1年生が沿岸部を訪問し、復興学習を実施。山田高校との交流。



〈ボランティア・訪問活動への参加〉

2学年 修学旅行

R7.12.3(水)～5(金)



2年生は、12月3日(水)から2泊3日の日程で関西方面への修学旅行に出かけました。行程では、歴史と文化を感じる清水寺、金閣寺、二条城を巡り、ユニバーサル・スタジオ・ジャパンで思い切り楽しみました。天候にも恵まれ、充実した3日間となりました。生徒たちは仲間との絆を深め、貴重な体験をとおして多くの学びを得ることができました。



3年生 金融経済セミナー



12月4日(木)、3年生を対象に金融経済セミナーを実施しました。講師には、今回もJ-FLEC講師であり、CFPファイナンシャル・プランナーとして幅広く活躍されている戸田節子先生をお迎えしました。
「税金と社会保障」、「リスクに備える方法」、「貯蓄と投資の基礎」について、具体的な事例を交えながらわかりやすくお話いただきました。戸田先生ありがとうございました。

台湾派遣事業結団式



12月15日(月)、令和7年度の台湾派遣事業に参加する生徒2名の結団式を行いました。台湾においては、ここ数年交流が続いている陽明高校との交流の他に、今年度は新たに惇叙工商高校をも訪問することになりました。この台湾派遣事業の様子については、2月号において、詳しく紹介いたします。この事業にあたりご支援をいただいた多くの方々に感謝いたします。